



とぴっくす東備

H 2 3 V o l . 3



特別支援教育連携協議会の開催



本校の通学区域にあたる各市町村（赤磐市は5月30日、瀬戸内市は6月9日、備前市・和気町は6月22日）で、特別支援教育連携協議会を開催しました。

連携協議会の目的は、地域の子どもたちが個々のニーズに応じた適切な支援が受けられるように、教育・医療・福祉等の関係機関がネットワークを作って連携を密にするとともに、特別支援に関する資質向上を図ることです。

また、東備地域（備前市・赤磐市・和気町）自立支援協議会、瀬戸内市自立支援協議会とも連携を図ることにより、卒業後の自立と社会参加を目指した支援ができることもねらっています。

どこの会場でも、会議の冒頭に参加者の自己紹介を行いました。皆さんそろって、所属と職名だけにとどまらず、特別支援に関わる様子や現状報告を交えて話をしてくださいました。また、本校より事例報告を行い、特別な支援の必要な児童生徒にいかに寄り添えば良いのか、振り返りを行いました。

特別支援教育連携協議会が、単なる顔合わせの会ではなく、様々な活動（関係機関による情報交換や研修、ケース会議、保幼小中高の連携促進、個別の教育支援計画の作成促進、県の巡回相談事業の推進）を通して、実効性のあるネットワークになるよう努力していきたいと思います。



ネット
ワーク
を大
切に
！

保
護
者
の
皆
さ
ん
の
心
強
い
応
援
が
！



P T A 奉仕作業

6月23日、P T Aによる奉仕作業がありました。50名近くの保護者が参加してくださり、窓ふきや草取りに精を出してくださいました。蒸し暑い中での作業でしたが、皆さんキビキビと動かれ、大変手際よくきれいにしてくださいました。

作業後の休憩・談話では、もちろんお口の方も活発に動いていました(笑)。保護者の皆さまの心強い応援に、感謝です。



同日の午前には、P T A厚生部や有志により、ベルマークの集計も行われました。